

2026 年度



日本女子大学大学院

JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

入学者募集要項

人間社会研究科 博士課程前期・博士課程後期
第Ⅰ期出願・第Ⅱ期出願

目次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
1. 出願種別	5
2. 募集人員	5
3. 出願資格	6
4 受験・就学上の配慮	7
5. 入学時期	7
6. 長期履修学生制度	7
7. 選抜方法	8
8. 日程	8
9. 試験会場	8
10. 検定料	8
11. 出願方法	9
12. Web出願登録内容の確認・変更	25
13. 出願に関する注意点	25
14. 受験票	26
15. 試験時間割	26
16. 試験当日の注意事項	29
17. 合格発表	29
18. 成績開示	29
19. 入学案内	30
20. 奨学金	32
21. 学寮	33

●トランスジェンダー学生（女性）と共に

日本女子大学では2024年4月入学よりトランスジェンダー学生(女性)*の方に
出願資格を拡大して共に学ぶことを決定しました。

*出生時に割り当てられた性別が女性以外で、性自認が女性である人

詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/accepting_transgenderstudents.html



●個人情報保護について

出願及び入学手続きの際に記載された氏名、住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続き、学籍準備、入試統計・調査及びこれらに関連する業務に利用します。個人情報を前述の目的以外に利用したり、本人の同意を得ないで第三者に提供したりすることはありません。

出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取扱いに同意いただいたものとします。

お問い合わせ

UCAROの操作につきましては、お問い合わせ前にUCAROホームページ内のFAQをご覧ください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

UCAROの操作方法・Web出願サイトの操作方法・検定料支払方法に関する問い合わせ	UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク 【対応時間】 10：00 ～ 18：00	03-6634-6494
出願に関すること、その他入試に関する問い合わせ	日本女子大学 入試課 【対応時間】 月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00 （日本女子大学入試課の開室日時に準じます。） 詳細は日本女子大学ホームページでご確認ください。	03-5981-3786 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

■人間社会研究科

- (博士課程前期) ・人間と社会の諸問題について、学際的・国際的に研究をしたいと希望する人。
・高度な専門知識をもって社会に貢献したいという意欲を持った人。
- (博士課程後期) ・博士課程前期で身に付けた専門知識と研究方法により、更に高度な研究を継続し、社会に貢献したいと希望する人。

○社会福祉学専攻

(博士課程前期)

- 知識・理解 ・必ずしも学部で社会福祉を学んだ人だけでなく、関連領域で学んだ知識を社会福祉領域で生かすことができる能力を持っている人。
・社会福祉の基礎知識を持っている人。
- 思考・判断 ・研究的な思考や実践への適性がある人。
- 関心・意欲・態度 ・社会福祉分野への関心が高く、具体的な研究や実践の課題を設定しようとする意欲がある人。
- 技能・表現 ・関心領域や課題について一定の専門用語を使つて的確に説明できる人。

(博士課程後期)

- 知識・理解 ・社会福祉全体についての基本的な知識と理解がある人。
・具体的な課題設定や研究計画を書く知識がある人。
- 思考・判断 ・研究的な思考や問題解決のための判断能力がある人。
- 関心・意欲・態度 ・変化する現代社会における社会福祉の諸課題に挑戦し、新たな理論や実践の方向へむかって挑戦できる人。
- 技能・表現 ・基礎的な研究方法を学んでいる人。
・研究計画書を表す能力がある人。

○教育学専攻

(博士課程前期)

- 知識・理解 ・教育研究を理解するための学力を備えている人。
- 思考・判断 ・自分の持っている専門的な知識に基づいて、主体的に思考・判断できる人。
- 関心・意欲・態度 ・高度な専門的知識形成を目指して、教育問題に取り組むとともに、教育に関する研究者や実践家を目指したい人。
- 技能・表現 ・自分の見解を適切に述べることができる表現力と論理的思考力を持っている人。

(博士課程後期)

- 知識・理解 ・教育研究を高度に理解するための学力を備えている人。
- 思考・判断 ・自分の持っている専門的な知識に基づいて、主体的・論理的に思考・判断できる人。
- 関心・意欲・態度 ・高度専門職として必要な知識と研究能力の形成を目指して、教育問題に取り組むとともに、教育に関する研究者や実践家を目指したい人。
- 技能・表現 ・専門的立場から自分の見解を適切に述べることができる表現力と論理的思考力を持っている人。

○現代社会論専攻

(博士課程前期)

- 知識・理解 ・現代社会の社会現象や社会問題に向けて、社会科学の基礎知識を持っている人。
・英語学術論文を吸収できる語学力を有する人。
- 思考・判断 ・学部卒程度の社会科学的思考・判断力を有する人。
- 関心・意欲・態度 ・社会科学分野への関心が高い人。

- ・常に課題意識を持つ人。
 - ・制作物や発表等の取り組みに意欲を有する人。
 - ・問題の本質をしっかりと理解し、口頭及び文面で適切な表現ができる人。
- 技能・表現

(博士課程後期)

- 知識・理解
- ・社会科学の基礎知識を持って、高度な研究を行うことができる人。
 - ・英語学術論文を利用できる語学力を有する人。
- 思考・判断
- ・前期課程修了水準の社会科学的思考・判断力を有する人。
- 関心・意欲・態度
- ・社会科学分野における諸課題に意欲的に取り組み、更に高度な学術的レベルに意欲を持つ人。
- 技能・表現
- ・後期課程に必要な基礎的研究方法を学んでいる人。
 - ・独自の研究計画を遂行する能力を有する人。

○心理学専攻

(博士課程前期)

- 知識・理解
- ・心理学に関わる学部卒レベルの知識と理解を有し、心理学に関する英語文献が読める程度の語学力を有する人。
- 思考・判断
- ・学部卒レベルの、心理学的思考・判断力を有する人を希望する。更に臨床領域においては臨床家としての思考・判断力を修得しうる能力を有する人。
- 関心・意欲・態度
- ・心理学の伝統を正しく受け継ぎ、人間の様々な分野における問題に心理学の立場から関わる力を有する人。
- 技能・表現
- ・学部卒レベルの問題の設定とその研究のための研究デザインの立案に関わる基礎的技能とコミュニケーション力を有している人。

(博士課程後期)

- 知識・理解
- ・博士課程前期修了レベルの、高度な研究を行うために必要な心理学に関する知識と理解を有する人。
- 思考・判断
- ・博士課程前期修了レベルの心理学的思考・判断力を有する人。
- 関心・意欲・態度
- ・心理学の伝統を正しく受け継ぎ、人間の様々な分野における問題に心理学の立場から、博士課程前期修了レベルの関わる力を有する人。
- 技能・表現
- ・博士課程前期修了レベルの技能表現を修得し、後期課程における研究において必要とされる高度な技能とコミュニケーション力を有している人。

○相関文化論専攻

(博士課程前期)

- 知識・理解
- ・世界の多様な文化に関する知識と研究対象とする文化に関する研究情報を有している人。
- 思考・判断
- ・文化を国際的・学際的な視点から多元的に捉え、自分の研究が社会にどのように貢献できるか考えられる人。
- 関心・意欲・態度
- ・多様な文化に対する好奇心と研究対象に対する探求心を有している人。
- 技能・表現
- ・十分な語学力を有し、自分の考えを論理的に表現できる人。

(博士課程後期)

- 知識・理解
- ・多様な文化領域に対する広汎な知識と、研究テーマに関する高度な専門知識を有している人。
- 思考・判断
- ・文化の相関性と相対性に立脚した、論理的な思考に基づく、事象の分析と解明ができる人。
- 関心・意欲・態度
- ・従来の学問領域に拘泥しない、新視点の研究を試みている人。
- 技能・表現
- ・綿密な計画を立て、研究に必要な言語を駆使して調査・研究活動を行い、研究成果を論理的にまとめて発表することができる人。

1. 出願種別

(1) 一般出願

実施専攻：全専攻全課程

(内部推薦について)

本学卒業見込者を対象とした内部推薦も一般出願に含み、出願手続きが必要です。

実施の詳細については、指導教員にお問い合わせください。

実施専攻：社会福祉学専攻博士課程前期、教育学専攻博士課程前期

(2) 社会人出願

実施専攻：社会福祉学専攻博士課程前期、教育学専攻博士課程前期

※この他の専攻では、社会人を一般出願とは区別せず同様に選考を行います。

2. 募集人員

(1) 博士課程前期

専攻		募集人員 (第Ⅰ期入学試験)	募集人員 (第Ⅱ期入学試験)
社会福祉学		7名	3名
教育学		7名	3名
現代社会論		7名	3名
心理学	心理学基礎領域・基礎関連領域	2名	2名
	臨床心理学領域	10名	—
関連文化論		4名	2名

※募集人員は、一般出願（内部推薦含む）と社会人出願の合計人数です。

(2) 博士課程後期

専攻	募集人員 (第Ⅱ期入学試験のみ)
社会福祉学	3名
教育学	3名
現代社会論	3名
心理学	3名
関連文化論	3名

3. 出願資格

(1) 博士課程前期

以下のいずれかに該当する女子

- ①大学を卒業した者又は本学大学院入学までに卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
(短期大学又は高等専門学校を卒業し、大学改革支援・学位授与機構で学位を授与された者又は見込みの者)
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び本学大学院入学までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学に3年以上在学又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- ⑥本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者
- ⑦本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【注意】

- ・出願資格①は、日本の大学を卒業した方、または入学までに卒業見込みの方が対象です。海外（日本以外）の大学を卒業した方（卒業見込み含む）は、出願資格③に該当します。いずれも国籍は問いません。
- ・出願資格③の「外国において学校教育における16年目の課程を修了した者及び本学大学院入学までに修了見込みの者」については、16年間教育を受けたかどうかではなく「日本国外の正規の学校教育における16年目の課程」を修了（修了見込み）しているかどうかで判断します。
- ・中国の大学の専科（3年制）が最終学歴の方には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。
- ・出願資格④～⑦で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ申し出てください。

第Ⅰ期：2025年6月13日（金）

第Ⅱ期：2025年10月24日（金）

(2) 博士課程後期

- ①以下のいずれかに該当する女子
 - (a) 修士の学位を有する者又は本学大学院入学までに修士の学位を授与される見込みの者
 - (b) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び本学大学院入学までに授与される見込みの者
 - (c) 文部科学大臣の指定した者
 - (d) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者
- ②本学大学院において出願資格を認めた者

【注意】

出願資格①(c)・(d)、出願資格②で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ申し出てください。

第Ⅱ期：2025年10月24日（金）

社会人出願の場合は、さらに以下の条件を満たす者。

一般出願の出願資格を満たし、過去に3年間以上の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者。

4. 受験・就学上の配慮

障害等があり、受験の際及び入学後に配慮を必要とする場合は、必ず出願受付開始の1か月前までにメール（入試課：n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）にてご連絡のうえ、以下の書類を入試課宛にご送付ください。

- ① 特別配慮申請書
 - ② 個人情報の取り扱いに関する同意書
 - ③ 医療機関の診断書（コピー可）
- ・①②は日本女子大学公式ホームページ【<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/handicapped.html>】からダウンロードできます。
 - ・出願後に不慮の事故等により特別な配慮が必要となった場合は速やかに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）まで住所・電話番号・氏名・出願する専攻名・課程・配慮希望事項をご連絡ください。期限後の申し出については、特別な配慮が出来ない場合がありますので、予めご了承ください。

5. 入学時期

第I期・第II期とも2026年4月

6. 長期履修学生制度(博士課程前期のみ)

(1) 実施専攻・コース

実施専攻	教職資格取得希望	教職資格取得希望	社会人出願	社会人出願
	3年制コース	4年制コース	3年制コース	4年制コース
社会福祉学	○	○	○	○
教育学	○	○	○	○
現代社会論	○	-	-	-
相関文化論	○	○	-	-

(2) 申請条件

①教職資格取得希望3・4年制コース

- ・教育職員免許状取得希望者であること。

②社会人出願3・4年制コース

- ・社会人出願により出願する者。
- ・社会福祉学専攻は、入学時に在職中である者又は特別の事情にある者に限る。申請条件を満たしているか否かは面接時に審査する。

(3) 申請方法

- ・「履歴書」【様式1】の「⑩ [長期履修]」の該当欄に○を記入する。
- ・「長期履修学生申し出用紙」【様式7】に必要事項を記入し、他の出願書類と共に提出する。

※出願期間を過ぎての申し出はできません。

7. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査・出願書類を資料とし、これらを総合して決定します。

- ・社会福祉学専攻（博士課程後期）

一律の筆記試験による学力検査は行いません。ただし、出願書類提出後、口述試験までの間に追加資料の提出その他が求められることがあります。成績、研究関心等調書、推薦・評価書による書類審査と口述試験により、社会福祉の基礎知識や語学力及び適性について総合的に判断します。

- ・心理学専攻（第Ⅰ期のみ）

出願書類及び筆記試験によって第一次選抜を行い、当日 17 時頃までに本学公式ホームページにて合格者を発表いたします（お電話での確認はできません）。翌日、その合格者に対して第二次選抜（口述試験）を行います。

8. 日程

	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
第Ⅰ期入学試験	2025年 8月15日(金)～8月21日(木)	2025年 9月28日(日)	2025年 10月2日(木)	2025年 10月2日(木)～10月9日(木)
		心理学専攻のみ		
		2025年 9月27日(土)		
		2025年 9月28日(日)		
第Ⅱ期入学試験	2026年 1月19日(月)～1月23日(金)	2026年 2月21日(土)	2026年 2月26日(木)	2026年 2月26日(木)～3月6日(金)

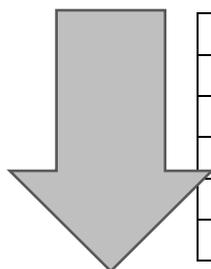
9. 試験会場

日本女子大学 目白キャンパス

10. 検定料

35,000円

11. 出願方法



(1)	出願に必要な書類を準備する
(2)	Web出願に必要な環境を準備する
(3)	受験生ポータルサイト「UCARO (ウカロ)」へ会員登録をする
(4)	Web出願サイトで必要事項を登録する
(5)	出願書類を郵送する
(6)	検定料を納入する

【指導希望教員への個別相談について】

出願にあたっては、事前に指導希望教員に出願の意思を伝え、個別相談を済ませてください。

教員については本学公式ホームページに掲載しています。

教員一覧：<https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/teacher/index.html>

※指導教員に関する受験生の希望は尊重しますが、必ずしも希望に添えない場合があります。

※指導を希望する教員に直接連絡をとることが難しい場合は、入試課にメールで連絡してください。ただし、出願期間の終了間際などは教員との連絡取り次ぎを保証するものではありません。また、ご連絡いただく際は、以下の点を必ず明記してください。

宛先：[入試課] n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

メール本文の内容：・氏名

- ・所属（大学名、研究科・専攻（学部・学科）、学年）
- ・出願予定の年度、研究科、専攻、課程
- ・指導を希望する教員の氏名
- ・具体的な相談内容（研究テーマ等、出来るだけ詳しく記載してください）

※お盆（8/10～8/18）と年末年始（12/24～1/6）、本学学部一般選抜期間（2/1～2/3）は入試課が閉室または入試対応のため、対応することができませんのでご了承ください。

(1) 出願に必要な書類を準備する

- ・ 出願書類は黒ボールペンで正確に記入してください。インクが消せるペンは使用できません。
- ・ いったん受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・ 出願書類に不備があった場合、試験を受けられない場合があります。
- ・ 出願書類に虚偽記載が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。
- ・ 社会福祉学専攻出願者は、出願書類提出後、口述試験までの間に追加資料の提出その他が求められることがあります。

(1) 博士課程前期

○：全員 ▽：該当者のみ △：第Ⅰ期出願時の卒業見込者のみ □：第Ⅰ期出願時の既卒者及び第Ⅱ期出願者

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等
様式99	出願書類提出 チェックリスト	○	○	○	○	○	・ 所定用紙【様式99】を使用する。 該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳	○	○	○	○	○	・ 所定用紙【様式1】を使用する。 ①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。 心理学専攻博士課程前期は領域も記入。 ②氏名 フリガナ（カタカナ）、氏名、ローマ字（大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり）を記入。証明書類と履歴書の氏名の表記が異なる場合は、（ ）内に旧姓を記入。 ③生年月日 西暦で記入。 ④現住所 郵便番号、住所を記入。 ⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jwu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。 ⑥学歴 入学、卒業・卒業見込は1行ずつ記入。出身大学については、学部・学科名を正確に記入。研究生、科目等履修生についても記入。 ⑦職歴 無い場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。 ⑧現職 有・無を○で囲む。 有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。 ⑨研究業績 卒業論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を記入。無い場合には「無」を○で囲む。

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等
様式 1	履歴書・写真票 学生証写真台帳 (続き)	○	○	○	○	○	⑩社会人出願者、長期履修希望者、内部推薦者は該当箇所に○印を記入。 ・写真票に選択科目を記入（相関文化論専攻のみ）。 科目はp.26～28「15.試験時間割」で確認。
-	証明用写真 3 枚	○	○	○	○	○	「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真（縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景）。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。 ※スマートフォン・デジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは全て不可。
-	大学の卒業証明書又は 卒業見込証明書	○	○	○	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.20を参照すること。</u> <u>※中国の大学卒業者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp ） ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。
-	学位取得証明書又は 学位取得見込証明書	▽	▽	▽	▽	▽	外国の大学出身者のみ提出 出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 <u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.20を参照すること。</u> <u>※中国の大学卒業者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp ） ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等										
-	大学の成績証明書	○	○	○	○	○	<p>出身大学が発行したもの（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 証明書は日本語または英語で書かれていること。 大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出すること。 <p><u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.20を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学卒業者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。</p>										
様式3	研究計画書		○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 所定の表紙【様式3】を使用する。 パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイント又は11ポイント・明朝体を基本とする。 各専攻の文字数は以下のとおり。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>文字数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td>2,000字程度</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> <td>2,000字程度</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> <td>1,500字程度</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> <td>1,000字程度</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	文字数	教育学	2,000字程度	現代社会論	2,000字程度	心理学	1,500字程度	相関文化論	1,000字程度
専攻	文字数																
教育学	2,000字程度																
現代社会論	2,000字程度																
心理学	1,500字程度																
相関文化論	1,000字程度																
様式4	研究関心等調書	○					<ul style="list-style-type: none"> 所定の用紙【様式4】を使用し、用紙内に記入。 										
様式5	推薦・評価書	○					<ul style="list-style-type: none"> 所定の用紙【様式5】を使用し、推薦者が記入し厳封したものを提出する。 出願者の <ul style="list-style-type: none"> 1) 学力 2) 社会的活動 3) 人物 <p style="text-align: right;">} について1通</p> <p>※上記 1)～3) について、それぞれ推薦・評価者が異なる場合は、各項につき1通で計3通でも可。</p> <p>※推薦者は、原則として親族を除き、出願者の学力・社会活動等を客観的に判断できる立場にある者とする。</p>										

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等																																								
様式 6	卒業論文中間レポート		△	△	△	△	<p>[I 期出願時の卒業見込者のみ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の表紙【様式 6】を使用する。 ・ 使用する言語は日本語とする。 ・ パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5又は11ポイント・明朝体を基本とする。 ・ 文字数、部数は以下のとおり。 <table border="1" data-bbox="802 577 1469 786"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>文字数</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td>8,000字程度</td> <td>3部</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> <td>4,000字以内</td> <td>2部</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> <td>1,000字程度</td> <td>1部</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> <td>4,000字以内</td> <td>2部</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ レポートの内容は、以下の指示に従って作成すること。 <p>①卒業論文を作成中の者</p> <table border="1" data-bbox="815 875 1469 1081"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td rowspan="4">1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> </tr> </tbody> </table> <p>②卒業論文を作成中で他分野から出願する者</p> <table border="1" data-bbox="815 1171 1489 1536"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td>1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> <td>大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> <td>1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> <td>大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出</td> </tr> </tbody> </table> <p>③卒業論文を課さない大学の卒業見込者（選択しなかった者を含む）</p> <table border="1" data-bbox="815 1626 1489 1872"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td>教育に関して特に関心を抱いている事柄について、卒業論文に準じた研究論文を提出</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> <td rowspan="3">大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	文字数	部数	教育学	8,000字程度	3部	現代社会論	4,000字以内	2部	心理学	1,000字程度	1部	相関文化論	4,000字以内	2部	専攻	内容	教育学	1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について	現代社会論	心理学	相関文化論	専攻	内容	教育学	1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について	現代社会論	大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出	心理学	1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について	相関文化論	大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出	専攻	内容	教育学	教育に関して特に関心を抱いている事柄について、卒業論文に準じた研究論文を提出	現代社会論	大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出	心理学	相関文化論
専攻	文字数	部数																																													
教育学	8,000字程度	3部																																													
現代社会論	4,000字以内	2部																																													
心理学	1,000字程度	1部																																													
相関文化論	4,000字以内	2部																																													
専攻	内容																																														
教育学	1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について																																														
現代社会論																																															
心理学																																															
相関文化論																																															
専攻	内容																																														
教育学	1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について																																														
現代社会論	大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出																																														
心理学	1. 研究の目的・方法・内容 2. 研究の進行状況と今後の予定について																																														
相関文化論	大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出																																														
専攻	内容																																														
教育学	教育に関して特に関心を抱いている事柄について、卒業論文に準じた研究論文を提出																																														
現代社会論	大学で学んでいる事柄のうち、とくに関心を抱いている事柄について、レポートを提出																																														
心理学																																															
相関文化論																																															

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等																																																											
-	卒業論文〈写し可〉		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>[第Ⅰ期出願時の既卒者及び第Ⅱ期出願者]</p> <p>①本学卒業見込者で研究室に提出中の者 提出不要。「出願書類チェックリスト」【様式99】の「卒業論文〈写し可〉」欄「研究室に提出中」チェックボックスにチェックを入れる。</p> <p>②卒業論文を作成した者 1部提出〈写し可〉</p> <p>③卒業論文を作成し、他分野から出願する者</p> <table border="1" data-bbox="794 741 1490 1146"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> <th>文字数</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td>卒業論文又はそれに代わるもの（卒業論文をもとにして作成した研究論文等）</td> <td>8,000字程度（卒論は字数指定なし）</td> <td>3部</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> <td>卒業論文</td> <td>制限なし</td> <td>1部</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> <td>卒業論文</td> <td>制限なし</td> <td>1部</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> <td>大学で学んだ事柄のうち、文化論（文芸、芸術、思想）についてレポートを提出。</td> <td>4,000字以内</td> <td>2部</td> </tr> </tbody> </table> <p>④卒業論文を作成していない者</p> <table border="1" data-bbox="794 1227 1490 1720"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> <th>文字数</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td>大学で学んだ事柄のうち、教育に関する事柄についてレポートを提出。</td> <td>8,000字程度</td> <td>3部</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> <td>大学で学んだ事柄のうち、現代社会に関する事柄についてレポートを提出。</td> <td>4,000字以内</td> <td>2部</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> <td>大学で学んだ事柄のうち、心理学に関する事柄についてレポートを提出。</td> <td>1,000字以内</td> <td>1部</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> <td>大学で学んだ事柄のうち、文化論（文芸、芸術、思想）についてレポートを提出。</td> <td>4,000字以内</td> <td>2部</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤日本語・英語以外の言語で卒業論文を作成した者</p> <table border="1" data-bbox="794 1800 1490 2038"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> <th>文字数</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育学</td> <td rowspan="3">卒業論文の概要（日本語）</td> <td>8,000字程度</td> <td rowspan="3">1部</td> </tr> <tr> <td>現代社会論</td> <td>8,000字以内</td> </tr> <tr> <td>心理学</td> <td>1,000字以内</td> </tr> <tr> <td>相関文化論</td> <td>卒業論文</td> <td>制限なし</td> <td rowspan="2">1部</td> </tr> <tr> <td></td> <td>卒業論文の概要（日本語）</td> <td>8,000字以内</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	内容	文字数	部数	教育学	卒業論文又はそれに代わるもの（卒業論文をもとにして作成した研究論文等）	8,000字程度（卒論は字数指定なし）	3部	現代社会論	卒業論文	制限なし	1部	心理学	卒業論文	制限なし	1部	相関文化論	大学で学んだ事柄のうち、文化論（文芸、芸術、思想）についてレポートを提出。	4,000字以内	2部	専攻	内容	文字数	部数	教育学	大学で学んだ事柄のうち、教育に関する事柄についてレポートを提出。	8,000字程度	3部	現代社会論	大学で学んだ事柄のうち、現代社会に関する事柄についてレポートを提出。	4,000字以内	2部	心理学	大学で学んだ事柄のうち、心理学に関する事柄についてレポートを提出。	1,000字以内	1部	相関文化論	大学で学んだ事柄のうち、文化論（文芸、芸術、思想）についてレポートを提出。	4,000字以内	2部	専攻	内容	文字数	部数	教育学	卒業論文の概要（日本語）	8,000字程度	1部	現代社会論	8,000字以内	心理学	1,000字以内	相関文化論	卒業論文	制限なし	1部		卒業論文の概要（日本語）	8,000字以内
専攻	内容	文字数	部数																																																															
教育学	卒業論文又はそれに代わるもの（卒業論文をもとにして作成した研究論文等）	8,000字程度（卒論は字数指定なし）	3部																																																															
現代社会論	卒業論文	制限なし	1部																																																															
心理学	卒業論文	制限なし	1部																																																															
相関文化論	大学で学んだ事柄のうち、文化論（文芸、芸術、思想）についてレポートを提出。	4,000字以内	2部																																																															
専攻	内容	文字数	部数																																																															
教育学	大学で学んだ事柄のうち、教育に関する事柄についてレポートを提出。	8,000字程度	3部																																																															
現代社会論	大学で学んだ事柄のうち、現代社会に関する事柄についてレポートを提出。	4,000字以内	2部																																																															
心理学	大学で学んだ事柄のうち、心理学に関する事柄についてレポートを提出。	1,000字以内	1部																																																															
相関文化論	大学で学んだ事柄のうち、文化論（文芸、芸術、思想）についてレポートを提出。	4,000字以内	2部																																																															
専攻	内容	文字数	部数																																																															
教育学	卒業論文の概要（日本語）	8,000字程度	1部																																																															
現代社会論		8,000字以内																																																																
心理学		1,000字以内																																																																
相関文化論	卒業論文	制限なし	1部																																																															
	卒業論文の概要（日本語）	8,000字以内																																																																

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等
様式7	長期履修学生制度 申し出用紙	▽	▽	▽		▽	長期履修学生制度申請希望者のみ提出。 制度の詳細についてはp7.「6.長期履修学生制度」を参照すること。
-	①本人確認書類 ②日本語能力証明書	▽	▽	▽	▽	▽	<p>外国籍の方は、以下①②の書類を提出すること。ただし、日本の大学卒業生（卒業見込者含む）は、②の提出不要。</p> <p>①本人確認書類 在留カードのコピー（両面）を提出すること。ただし、在留資格を持っていない場合は、パスポートのコピー(写真が掲載されている面)を提出すること。</p> <p>②日本語能力証明書 以下(a)(b)のいずれかを提出する。 (a)日本語能力証明書（原本） 現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進捗（能力）が項目別に記載されているもの。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1（合否の結果は問わない）の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）</p>

(2) 博士課程後期

○：全員 ▽：該当者のみ

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等
様式99	出願書類提出 チェックリスト	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙【様式99】を使用する。 ・該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙【様式1】を使用する。 ①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。 ②氏名 フリガナ(カタカナ)、氏名、ローマ字(大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり)を記入。証明書類と履歴書の氏名の表記が異なる場合は、()内に旧姓を記入。 ③生年月日 西暦で記入。 ④現住所 郵便番号、住所を記入。 ⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jwu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。 ⑥学歴 入学、卒業、修了(修了見込)は1行ずつ記入。 出身大学(大学院)については、学部(研究科)・学科(専攻)名を正確に記入。 研究生、科目等履修生についても記入。 ⑦職歴 無い場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。 ⑧現職 有・無を○で囲む。 有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。 ⑨研究業績 修士論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。 ・写真票に選択科目を記入(相関文化論専攻のみ)。 科目はp.28「15.試験時間割」で確認。
-	証明用写真3枚	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真(縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景)。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。 ※スマートフォン・デジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは全て不可。

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等
-	大学院修士・博士課程前期の修了証明書又は修了見込証明書	○	○	○	○	○	<p>出身大学が発行したもの（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 証明書は日本語または英語で書かれていること。 <p><u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.20を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学院修了者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。</p>
-	大学院修士・博士課程前期の学位取得証明書又は学位取得見込証明書	▽	▽	▽	▽	▽	<p>外国の大学出身者のみ提出</p> <p>出身大学が発行したもの（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 証明書は日本語または英語で書かれていること。 <p><u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.20を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学院修了者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。</p>
-	大学の成績証明書	○	○	○	○	○	<p>出身大学が発行したもの（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 証明書は日本語または英語で書かれていること。 大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出する。 <p><u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.20を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学卒業者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。</p>

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等			
-	大学院修士・博士課程前期の成績証明書	○	○	○	○	○	<p>出身大学が発行したもの（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類のコピーでは受付不可。必ず原本を提出すること。 ・証明書は日本語または英語で書かれていること。 <p><u>※出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出。詳細についてはp.20を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学院修了者は、左記の証明書に代えて、p.20に記載の証明書を提出すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課に原本証明を依頼すること。（入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。</p>			
様式3	研究計画書		○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の表紙【様式3】を使用する。 ・パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5又は11ポイント・明朝体を基本とする。 ・文字数は、各専攻共通で2,000字程度とする。 			
様式4-後	研究関心等調書 (博士課程後期用)	○					<ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙【様式4-後】を使用し、用紙内に記入。 			
様式5	推薦・評価書	○					<p>所定の用紙【様式5】を使用し、推薦者が記入し厳封したものを提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願者の <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;"> 1) 学力 2) 社会的活動 3) 人物 </td> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">について1通</td> </tr> </table> <p>※上記 1)～3) について、それぞれ推薦・評価者が異なる場合は、各項につき1通で計3通でも可。</p> <p>※推薦者は、原則として親族を除き、出願者の学力・社会活動等を客観的に判断できる立場にある者とする。</p>	1) 学力 2) 社会的活動 3) 人物	}	について1通
1) 学力 2) 社会的活動 3) 人物	}	について1通								
-	修士論文 (写し可)	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・1部提出。 ・本学修了見込者で研究室に提出中の場合は、提出は不要。 「出願書類提出チェックリスト」【様式99】の「修士論文〈写し可〉」欄のチェックボックスにチェックを入れる。ただし、現代社会論専攻出願者は、本学修了見込者であっても必ず1部提出。 ・日本語以外の言語の場合は、6,000字程度の日本語要約を添付。 ・社会福祉学専攻及び教育学専攻出願者で、修士論文を課さない大学院で修士号を取得した場合は、修士論文に代えて、修士課程在学中に執筆した研究論文又はレポートを1部提出。 			

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	社会福祉学	教育学	現代社会論	心理学	相関文化論	記入上の注意等
-	①本人確認書類 ②日本語能力証明書	▽	▽	▽	▽	▽	<p>外国籍の方は、以下①②の書類を提出すること。ただし、日本の大学卒業者（卒業見込者含む）は、②の提出不要。</p> <p>①本人確認書類 在留カードのコピー（両面）を提出。ただし、在留資格を持っていない場合は、パスポートのコピー(写真が掲載されている面)を提出すること。</p> <p>②日本語能力証明書 以下(a)(b)のいずれかを提出。</p> <p>(a)日本語能力証明書（原本） 現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進度（能力）が項目別に記載されているもの。</p> <p>(b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1（合否の結果は問わない）の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）</p>

※出身大学において日本語または英語の証明書が発行できない場合

以下の3点を提出してください。

- ・ 大使館または翻訳機関（法人）で翻訳された書類（日本語または英語）
- ・ 翻訳前の原本（日本語または英語以外）
- ・ 翻訳証明書

※日本語学校で翻訳されたものは認められません。

※中国の大学（大学院）を卒業（修了）した方

以下の書類を提出してください。

①学位証明書	中国高等教育学生信息网（China Higher-education Information and Student Information: CHSI）が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、日本女子大学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に送信されるように申請してください。
②成績証明書	中国高等教育学生信息网（China Higher-education Information and Student Information: CHSI）が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、日本女子大学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に送信されるように申請してください。

【注意事項】

- ・ 上記は卒業(修了)者の提出書類です。卒業(修了)見込者はp.10～またはp.16～に記載の証明書を提出してください。
- ・ 博士課程後期出願者は、大学院修士課程(博士課程前期)の成績証明書と大学学部の成績証明書の両方を提出してください。
- ・ 出願者本人が受信した電子認証報告メールの転送は、出願書類として認められません。
- ・ CHSIに認証申請を申し込んでから本学に認証書が発行されるまでに1か月程度要する場合があります。余裕をもって申請してください（中国の大学の休暇期間は対応が止まります。特に7月中旬～9月上旬の間は2か月程度かかる可能性もありますのでご注意ください）。
- ・ 出願締切日までに、本学で認証書のメールが受信できない場合には、出願書類不備として出願は取り消されます。

(2) Web出願に必要な環境を準備する

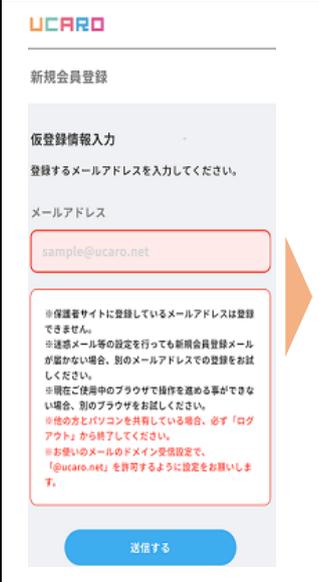
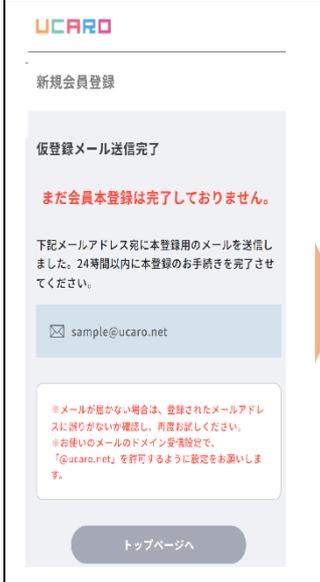
①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備	学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。 ◆推奨ブラウザとバージョンについて 〔Windows〕Microsoft Edge 最新バージョン／Chrome 最新バージョン／Firefox 最新バージョン 〔MacOS〕Safari 9.0 以上
②メールアドレスの設定確認	大学から出願情報の登録完了及び検定料の支払完了のメールを配信します。 @ucaro.jp からのメールを確実に受信できる環境を整えてください。
③検定料納入方法の確認	クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。 どの納入方法も対象金融機関や金額等に制限や注意事項があります。予め確認の上、納入方法を決定してください。

(3) 受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録をする

出願には UCARO への会員登録（無料）が必須です。出願～合否照会、入学手続まですべて UCARO 上で行います。

UCARO への会員登録は、Web 出願登録期間よりも前に行うことができます。出願開始前に予め会員登録を済ませておくことをお勧めします。

UCARO ホームページ： <https://www.ucaro.net/>

①「新規会員登録」からメールアドレスを登録します。	②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。	③メールに記載されたURLにアクセスし、必要事項を登録します。	④「学校をさがす・出願する」から日本女子大学を選択し、会員登録は完了です。
			

この画面はイメージであり、実際に表示される画面と異なる場合があります。

会員登録時にアカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくことで、本学の Web 出願登録時に個人情報入力の手間を省くことができます。

(4) Web出願サイトで必要事項を登録する

出願期間内に UCARO にログインをし、「学校をさがす・出願する」から本学の Web 出願サイトにアクセスしてください。

！注意！ 出願登録を開始する前に必ずWeb出願サイトトップページの「Web出願の流れ」をよく読んでください。

①志望情報入力

- (1) 出願する研究科・専攻、専攻コードを選択してください。
※専攻コードの内容は上から順に以下の種別を示しています。

専攻コードを選択してください	
大学院入試(第1期)	… 一般出願
大学院社会人通常(第1期)	… 社会人出願
大学院社会人3年制(第1期)	… 社会人出願 長期履修3年
大学院社会人4年制(第1期)	… 社会人出願 長期履修4年
大学院資格3年制(第1期)	… 教職資格取得コース 長期履修3年
大学院資格4年制(第1期)	… 教職資格取得コース 長期履修4年

- (2) 選択科目（相関文化論専攻のみ）の入力
p.26～28「15.試験時間割」を確認の上、希望する選択科目を選択してください。

内部推薦や社会人出願により選択科目が免除される場合は、選択科目欄全てで「免除」を選択してください。

②個人情報入力

- (1) 個人情報の入力

本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS第1・2水準に置き換えて入力してください。

(例) 崎→崎、高→高、碯→碯、吉→吉、濱→浜、桑→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、柳→柳、頼→頼、橋→橋、魚占→鮎

！注意！

卒業区分の誤りが多くっております。
ご確認のうえ、該当の項目を選択してください。

- (2) 希望する指導教員名の入力

出願の意思を伝えて個別相談を済ませたうえで、入力してください。

※姓名の間はスペース（全角）、氏名の後に職位（教授など）は入力不要。

※個別相談の詳細についてはp.9をご確認ください

<p>②個人情報入力 (続き)</p>	<p>(3) 卒業・修士論文題目、作成時の指導教員名 卒業・修士論文を作成した場合は入力してください。 ※卒業・修士論文を作成していない場合は「卒業・ 修士論文を作成していない」と入力してください。 ※卒業・修士論文を作成中で題目が未定の場合は、 仮の名称を入力してください。</p> <p>(4) 研究計画書の題名（心理学専攻のみ） 出願書類の研究計画書の題名を入力してください。</p> <p>(5) 内部推薦 日本女子大学の内部推薦者として当該の専攻 から推薦を受けた方は<input checked="" type="checkbox"/>をいれてください。</p>	<div data-bbox="1086 237 1434 510"> <p>卒業論文・修士論文等</p> <p>卒業・修士論文題名 <input type="text"/> <small>必須</small></p> <p>指導教員名 <input type="text"/> <small>必須</small> ※全角で入力してください。</p> </div> <div data-bbox="1086 622 1434 808"> <p>内部推薦</p> <p>内部推薦</p> <p>内部推薦を利用する <input type="checkbox"/> はい</p> </div>
-------------------------	---	--



<p>③出願内容確認</p>	<p>①②で入力した内容を確認してください。内容に誤りがある場合は、必ずこのタイミ ングで修正をしてください。 検定料納入後は、登録内容の変更ができませんので注意してください。</p>
----------------	---



<p>④検定料納入方法 の選択（決済情 報入力）</p>	<p>画面の指示に従って、検定料の納入方法を選択してください。 コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかが選択できます。 (検定料の納入方法詳細については、「(6) 検定料を納入する」を参照してください。)</p>
--------------------------------------	--



<p>⑤出願登録完了→ 宛名ラベルの印 刷</p>	<p>出願情報の登録結果を確認し、この画面から宛名ラベルを印刷してください（白黒 可）。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記して ください。</p>
-----------------------------------	---

必要事項の登録はこれで終了です。**出願情報を登録しただけでは、出願手続が完了したものとして扱いませんので、引き続き、出願書類の郵送・検定料の納入を行ってください。**

(5) 出願書類を郵送する

①宛名ラベルの用意	宛名ラベルをプリントアウトしていない場合は、UCAROにログイン後、「学校一覧」より日本女子大学を選択し、本学Web出願サイトにログインしてください。トップページの「出願一覧」から出願内容の「確認・変更・決済」ページに進み、宛名ラベルを印刷してください。 印刷方法が分からない場合はUCAROのFAQをご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
▼ ▼ ▼	
②必要書類の確認	「(1) 出願に必要な書類を準備する」で用意した必要書類に不備がないかどうかを改めて確認してください。書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。ご注意ください。
▼ ▼ ▼	
③郵送の準備	市販の角形2号(角2)封筒に印刷した宛名ラベルを貼り、書類を封入してください。
▼ ▼ ▼	
④郵送	出願期間内(消印有効)に簡易書留速達で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できません。なお、入試課へ直接持参することはできません。 宛先：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 入試課

(6) 検定料を納入する

！注意！

- ・納入済みの検定料は「◆検定料返金について」記載の事由以外では返金いたしかねます。
- ・検定料納入後は志望情報・個人情報の登録内容の変更・追加ができません。納入前に登録内容を十分にご確認ください。登録内容の確認・変更についてはこの後の「12. Web出願登録内容の確認・変更」をご参照ください。

次の①～④のいずれかの方法で納入してください。納入の際はWeb出願サイトの「検定料の支払い方法について」を参照しながら操作をしてください。なお、検定料の他、1回の出願ごとに支払い手数料1,200円が必要です。

①コンビニエンスストア現金支払い	コンビニエンスストア設置のATMからの入金はできません。現金でお支払いください。
②金融機関ATM【Pay-easy】現金支払い又はキャッシュカード支払い	金融機関の定める手順に従ってお支払いください。
③ネットバンキング	出願登録完了画面の「ネットバンキングでの支払いに進む」をクリックし、画面の指示に従ってお支払いください。
④クレジットカード	支払いに使用するカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。出願登録完了画面の「クレジットカードで支払う」をクリックし、「決済サイトに進む」から、画面の指示に従ってお支払いください。

◆検定料返金について

いったん納入された検定料は返金できません。ただし、以下の「検定料の返金事由」に該当し、「返金の手続方法」に記載の申請が受理された場合は返金します（1 出願あたりの手数料 1,200 円は返金対象外です）。

検定料の返金事由：

- i) 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ii) 検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- iii) 誤って UCARO の別アカウントから、同一入試区分・同一専攻に重複して出願した。

<返金の手続方法>

返金を希望する場合は、出願締切日から3日以内に本学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ①～⑤を記載したメールをお送りください。

- ①出願を取りやめる旨の説明
- ②出願者氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤出願番号

確認後、返金に関する申請書類をメールにて送付しますので、申請書類を簡易書留でご返送ください。

処理の都合上、返金には一か月程度の日数を要します。返金をご指定の口座への振込をもって完了とし、別途連絡はいたしません。ご了承ください。

なお、返金申請書類不備、申請忘れ等、申請書類に記載の期日までに定められた手続を完了していない場合、請求には応じられませんので注意してください。

12. Web出願登録内容の確認・変更

本学の Web 出願サイトトップページの「出願一覧」から内容確認をすることができます。出願内容欄にあるボタンは入金状態により以下のように変わります。

- ・検定料未入金の場合 … 「確認・変更・決済ボタン」 → 登録内容の変更可能。
- ・検定料納入済みの場合 … 「確認ボタン」 → 登録内容の変更不可。

検定料未入金の場合	志望情報・個人情報の登録内容の変更および追加が可能です。「確認・変更・決済ボタン」を押下し、登録内容を変更したい項目の「変更」ボタンから操作を行ってください。 操作方法が分からない場合は、UCAROホームページのFAQもご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
検定料納入済みの場合	登録内容の変更はできません。 変更が必要な場合は入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）までご連絡ください。

13. 出願に関する注意点

！注意！

- ・出願書類に不備等があった場合、入試課から電話をすることがあります。連絡のつきやすい電話番号をご登録ください。
- ・いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返還いたしません。
- ・出願書類に虚偽の記載があった場合、受験資格および入学資格を失います。

14. 受験票

受験票印刷可能期間	第Ⅰ期入学試験 2025年9月16日（火）～ 第Ⅱ期入学試験 2026年2月16日（月）～
-----------	--

受験票は郵送いたしません。UCARO から各自で印刷をお願いします。試験当日は必ず紙に印刷した受験票をお持ちください。（スマートフォン等の画面提示では受験できません）。

（1）受験票の取得・印刷方法

UCARO ログイン後トップメニュー内の「受験一覧」より、受験票の印刷を希望する試験を選択してください。情報を開き、「受験票を印刷する」から画面の案内に従って受験票を印刷してください。

！注意！

- ・受験票は必ずA4用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。
- ・不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票には裏表ともに書き込みはしないでください。
- ・受験票が出力できない場合は、UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスクに連絡してください。

（2）受験票記載内容の確認

受験票印刷後は、受験票に記載された内容を確認してください。受験者氏名（フリガナ・漢字）・住所・生年月日・志望専攻等が Web 出願サイトで登録した内容と異なっている場合には、入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）まで連絡してください。

15. 試験時間割

（1）第Ⅰ期 2025年9月28日（日） ※心理学専攻のみ 9月27日（土）・9月28日（日）

専攻	時間	科目
社会福祉学	10:00～11:30	社会福祉学
	12:30～	口述試験
教育学	10:00～11:00	英語（英和辞典持込み可。ただし、電子辞典及び教育学用語辞典の類は持込み不可。）
	11:30～13:00	教育学
	14:00～	口述試験
現代社会論	10:00～11:30	英語（辞書持込み可。ただし、電子辞書及び事典の類は持込み不可。）
	12:30～14:00	論文（現代社会について社会科学的知識や思考能力を問うテーマを出題する。）
	15:00～	口述試験
心理学	第一次選抜 〈9月27日（土）〉	
	9:30～11:00	英語（心理学基礎領域、基礎関連領域、臨床心理学領域を含む。） 英和辞典持込み可。ただし、電子辞典及び心理学用語辞典の類は持込み不可。
	11:15～12:45	心理学（心理学基礎領域、基礎関連領域、臨床心理学領域を含む。）
	第二次選抜 〈9月28日（日）〉 *第一次選抜合格者のみ	
	10:00～	口述試験

専攻	時間	科目
相関文化論	10:00～12:00	語学（2題出題） 英語、独語、仏語、中国語、韓国語、日本語（古文）から出願時に選択。 以下のいずれかの方法により選択。 1 か国語のみ… 同一語学を2題解答 2 か国語の組み合わせ… それぞれの言語の大問1を計2題解答 日本語（古文）を除き、各語学とも辞書持込み可。ただし、電子辞書及び事典の類は持込み不可。
	13:00～14:30	論文（文化論に関するテーマを出題する。）
	15:30～	口述試験

【注意】・大学構内への入構可能時刻：8:30～

・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。

・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

(2) 第Ⅱ期

①博士課程前期 2026年2月21日（土）

専攻	時間	科目
社会福祉学	10:00～11:30	社会福祉学
	12:30～	口述試験
教育学	10:00～11:00	英語（英和辞典持込み可。ただし、電子辞書及び教育学用語辞典の類は持込み不可。）
	11:30～13:00	教育学
	14:00～	口述試験
現代社会論	10:00～11:30	英語（辞書持込み可。ただし、電子辞書及び事典の類は持込み不可。）
	12:30～14:00	論文（現代社会について社会科学的知識や思考能力を問うテーマを出題する。）
	15:00～	口述試験
心理学	9:30～11:00	英語（心理学基礎領域、基礎関連領域、臨床心理学領域を含む。） 英和辞典持込み可。ただし、電子辞典及び心理学用語辞典の類は持込み不可。
	11:15～12:45	心理学（心理学基礎領域、基礎関連領域、臨床心理学領域を含む。）
	14:00～	口述試験
相関文化論	10:00～12:00	語学（2題出題） 英語、独語、仏語、中国語、韓国語、日本語（古文）から出願時に選択。 以下のいずれかの方法により選択。 1 か国語のみ … 同一語学を2題解答 2 か国語の組み合わせ … それぞれの言語の大問1を計2題解答 日本語（古文）を除き、各語学とも辞書持込み可。ただし、電子辞書及び事典の類は持込み不可。
	13:00～14:30	論文（文化論に関するテーマを出題する。）
	15:30～	口述試験

【注意】・大学構内への入構可能時刻：8:30～

・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。

・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

②博士課程後期 2026年2月21日(土)

専攻	時間	科目
社会福祉学	12:30～	口述試験
教育学	14:00～	修士論文に基づく口述試験
現代社会論	10:00～11:30	英語(辞書持込み可。ただし、電子辞書及び事典の類は持込み不可。)
	13:00～	口述試験
心理学	14:00～	修士論文に基づく口述試験
関連文化論	10:00～12:00	語学(2題出題) 英語、独語、仏語、中国語、韓国語、日本語(古文)から出願時に選択。 以下のいずれかの方法により選択。 1か国語のみ…同一語学を2題解答 2か国語の組み合わせ…それぞれの言語の大問1を計2題解答 日本語(古文)を除き、各語学とも辞書持込み可。ただし、電子辞書及び事典の類は持込み不可。
	13:00～	口述試験

【注意】・大学構内への入構可能時刻：8:30～

- ・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
- ・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

【社会人出願】

博士課程前期(第Ⅰ期・第Ⅱ期共通)

専攻	時間	科目
社会福祉学	10:00～11:30	社会福祉学
	12:30～	口述試験
教育学	11:30～13:00	教育学
	14:00～	口述試験

【注意】・大学構内への入構可能時刻：8:30～

- ・試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
- ・試験開始前は七十年館2階を利用可能です。

※社会福祉学専攻は社会人としての経験も審査の対象とする。

※事前審査による試験免除(教育学専攻博士課程前期のみ)

3年以上教育関係の職にある者又は過去にその経験があった者は、資格認定を経て、研究論文(研究物)又は小論文等の審査により、試験科目の「教育学」に代えることができる。

この審査を希望する者は事前に入試課へ申し出ること。

申し出締切	第Ⅰ期：2025年6月13日(金)
	第Ⅱ期：2025年11月14日(金)
申し出先	入試課(E-mail： n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)

16. 試験当日の注意事項

- ・試験室は受験票に記載します。
- ・当日は、受験票、筆記用具、昼食（必要に応じて）、時計（時刻表示機能のみのもの）を持参してください。
- ・スマートフォン、ウェアラブル端末等は時計として使用できません。試験会場では電源を切ってください。
- ・交通遅延等によらない自己都合による遅刻の場合、筆記試験については試験開始後30分を過ぎると試験室へ入室できません。
- ・試験時に不正行為が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

17. 合格発表

合格発表日時	第Ⅰ期入学試験 2025年10月2日（木）15：00
	第Ⅱ期入学試験 2026年2月26日（木）15：00

合格発表はUCAROにて行います。合格通知及び入学手続要領等の郵送は行いません。
電話による合否結果のお問い合わせには一切応じません。

※心理学専攻（第Ⅰ期）

出願書類及び筆記試験によって第一次選抜を行い、当日17時頃までに本学公式ホームページ入試案内（<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/index.html>）の「受験生へのお知らせ」にて合格者を発表いたします。翌日、その合格者に対して第二次選抜（口述試験）を行います。第二次選抜は第一次選抜合格者のみ受験資格がありますので、必ず、第一次選抜の結果を自分で確認してください。電話・メールでの問い合わせはできません。

18. 成績開示

大学院入試では各専攻で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類を資料として総合的に検討して合否の判定を行うため、入試成績については開示いたしません。

19. 入学案内

(1) 入学手続期間・入学手続方法

入学手続期間	第Ⅰ期入学試験 2025年10月2日（木）～2025年10月9日（木） 第Ⅱ期入学試験 2026年2月26日（木）～2026年3月6日（金）
--------	---

！注意！

入学手続期間内にUCAROからの情報登録と入学手続金の納入が必要となります。期間を過ぎてからはいかなる理由があっても受け付けられません。

入学手続の詳細については、合格者に開示する「入学手続要領」で確認してください。入学手続要領は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

入学手続時には、入学手続金（入学金及び前期学費等）を納入する必要があります。入学金及び前期学費等の詳細については、「(2)入学手続時の納入費用」をご参照ください。

UCARO で所定の手続を行うことにより、入学金を除く前期学費等の納入金を延納することができます。詳細については、入学手続要領で確認してください。**延納の手続をした場合の最終納入締切日は2026年3月12日（木）です。これを過ぎて前期学費等の納入がない場合は、入学資格を失いますので充分注意してください。**

入学手続の際、いったん提出された書類及び納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし2026年3月31日（火）までに入学辞退の手続がなされた場合には、入学金を除く前期学費等を返金します（返金の時期は3月末から4月末を予定しております）。

！注意！ 入学手続金納入方法について事前にご確認いただき、ご準備をお願いいたします。

本学の入学手続金納入方法は以下のいずれかです。

- クレジットカード
- コンビニエンスストア
（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート）
- 金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

●クレジットカード

決済手続き時点で納入金額（手数料含む）がカード利用限度額を超えている場合など、カードをご利用いただくことが出来ない場合があります。事前に利用限度額をご確認のうえ、必要に応じて利用限度額の枠を一時的に増額するなど、期限に余裕をもってお手続きください。

●コンビニエンスストア

手数料を含め30万円を超える決済はできません。その他の方法で納入してください。

●金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

地方銀行など利用ができない金融機関もあるため、利用可能な金融機関について以下のリンクから予めご確認ください、必要に応じて口座の開設等ご準備をお願いいたします。

（利用可能な金融機関：<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>）

金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでは、キャッシュカードの場合、100万円未満まで支払い可能です。これらの支払方法の初期設定では、振込上限金額が少額に設定されている場合があります。入学手続期間内に納入いただけるよう、予め上限金額の設定をご確認ください。上限金額の変更方法については、各金融機関へお問い合わせください。

毎年、手続締切日までに入学手続金の納入ができず、入学資格を失う方がいらっしゃいます。事前のご確認と余裕を持ったお手続きをお願いいたします。

(2) 入学手続き時の納入費用

2026年度予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
入学金	200,000	200,000	200,000
前期授業料	315,000	210,000	158,000
前期施設設備費	50,000	35,000	25,000
学生傷害・賠償責任保険料 (初年度のみ)	(博前) 2,430 (博後) 3,620	3,620 -	4,660 -
計	(博前) 567,430 (博後) 568,620	448,620 -	387,660 -

- ・本学学部卒業者が本学大学院修士課程又は博士課程前期に入学した場合、所定の手続により入学金を返金いたします。
- ・本学大学院修士課程・博士課程前期を修了又は修了見込の者が、本学博士課程後期に進学（同一の専攻に限らない）する場合は、入学金は徴収しません。

(3) 入学後の納入費用

2026年度後期学費の予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
後期授業料	315,000	210,000	157,000
後期施設設備費	50,000	35,000	25,000
計	365,000	245,000	182,000

(4) 諸注意

- (1) 前述の費用は予定額です。8月中旬頃、確定した金額を本学公式ホームページに掲載予定です。
- (2) 前述の納入費用以外に、実験実習料が必要となる場合があります。
- (3) 資格取得（学部の教育職員一種免許状や博物館学芸員等）希望者が必要科目を履修するには、科目等履修生の手続が必要です。必要な手続等の詳細は、2026年度「科目等履修生出願要領（単位コース）」をご確認ください。
- (4) 原則として、長期履修学生のコース変更はできません。ただし、特別な事情がある場合、在学中1回に限り変更申請が認められ、本学研究科委員会での承認により履修コースを変更できる場合があります。コース変更後、納入すべき学費等の年額が変わります。
- (5) 修業年限を超えて在籍する場合は、当年度1年分の学生傷害・賠償責任保険料を納入いただきます。

20. 奨学金

大学院学生のための奨学金制度は、日本学生支援機構奨学金はじめ、本学独自の学内奨学金、さらに地方自治体・民間育英団体の奨学金などがあります（都合により予告なく変更・終了となる場合があります）。

なお、各種奨学金制度については、以下の本学HPも併せてご確認ください。

本学HP：https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/scholarship/index.html

問い合わせ先：日本女子大学 学生支援課 電話番号：03-5981-3316

〔全研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
日本女子大学大学院 新入生奨励金	大学院博士課程前期の新入生で学業成績、人物ともに優れた者	給付	20万円	博士課程前期1年次 各専攻1名	
桜楓会新入生奨学金	大学院博士課程前期の新入生で本奨学金の趣旨を理解し、一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会の事業・企画等に参加できる者	給付	年間5万円 (2年間) 総額10万円	博士課程前期1年次 2名	申込時期：6月頃
日本女子大学 学業成績優秀賞 ・研究奨励賞	優れた研究を自立的に遂行しようとしている者	給付	8万円	各課程・各専攻1名	推薦のため申請不可
森村豊明会奨励賞	専門の各分野で特に際立った成果をあげ、将来の社会貢献を目指している者で、当該年度内に修士論文、博士論文を提出できる要件をそなえている者	給付	50万円	学部・大学院 合わせて 2～4名	申込時期：6月頃
日本女子大学 特別活動給付奨学金	学業以外の分野で優れた業績をあげ、人物・学業ともに良好な者	給付	20万円	学部・大学院 合わせて1名	申込時期：11月頃
成瀬仁蔵先生記念賞	博士課程後期において所定の単位を修得し、博士の学位を授与される者	給付	審議の上決定	制限なし	推薦のため申請不可

〔人間社会研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
松本武子奨学金	学業・人物優秀者	給付	10万円	若干名	対象：社会福祉学専攻

21. 学寮

学寮（泉山寮、潜心寮）は2021年度に居室部分・ラウンジ等がリノベーションされました。キャンパス敷地内という通学の便利さと、閑静な住宅街が隣接する環境はそのままに、より安全で快適な住まいを提供しています。

最新の情報は大学ホームページにてご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/dormitory.html

〈申し込み資格〉

- ・入学手続を完了し、本学に2026年度入学予定の者。
- ・法律上の性別が女性である者。
- ・自治寮（寮生全員で協議して生活ルール等を定める寮）である本学寮の精神を理解し寮生活をよりよく過ごすための責任の一端を周囲と協調しながら担い、自分で自分の身の回りを整えて自律した生活を送れる者。

※入寮後1年毎に「寮生としてふさわしい自律した生活ができる者」に関わる確認があり、生活態度によっては在寮継続が認められない場合があります。

※留学／休学／退学／留年する者、除籍／寮費未納／規定違反に該当する者は、学寮委員会が定める期日までに退寮していただくことになります。なお、自己都合による年度途中での退寮はできません。

〈入寮申し込み方法〉

受付期間等の詳細は、UCAROにて合格者に開示する『入学手続要領』をご確認ください。

〈泉山寮、潜心寮の概要〉

- ・定員：泉山寮48名、潜心寮56名（交換留学生8名含む）
- ・対象：学部学生・大学院学生
- ・建物：鉄筋5階建（居室は2～4階）、全室個室（7～8畳程度）
- ・共用設備：食堂、テレビ、トイレ、洗面所、大浴場、シャワーブース、ピアノ室、洗濯室、各階に談話室（キッチン・電子レンジ・冷蔵庫あり）、自動販売機
 - *エレベーター、エスカレーターはありません。
- ・管理人常駐（住み込み）。
- ・授業のある月曜～金曜は朝食と夕食、土曜は朝食を、全員一律で提供します（不要の場合も食費の返金はできません）。長期休暇中・日曜・祝日等、授業日以外は提供なし。また、食物アレルギー等への個別対応は行っておりません。
- ・大学構内と同様の無線LAN（jwu-wifi）の環境あり
 - *ただし、安定した接続と通信速度を保証するものではありません。

費用（2025年度参考）

単位：円（年額）

入寮費（入寮手続時のみ）	更新料※	寮費等（入寮費／更新料を除く）			
		寮費（光熱水費含む）	食費	諸雑費（学寮内行事用）	合計
120,000	60,000	1,056,000	168,300	1,800	1,226,100

※更新料は、入寮日の属する年度の翌年度を越えて在寮する場合、1か年度ごとに納入いただきます。いったん納入した入寮費及び更新料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

問い合わせ先：学生支援課 電話 03-5981-3314

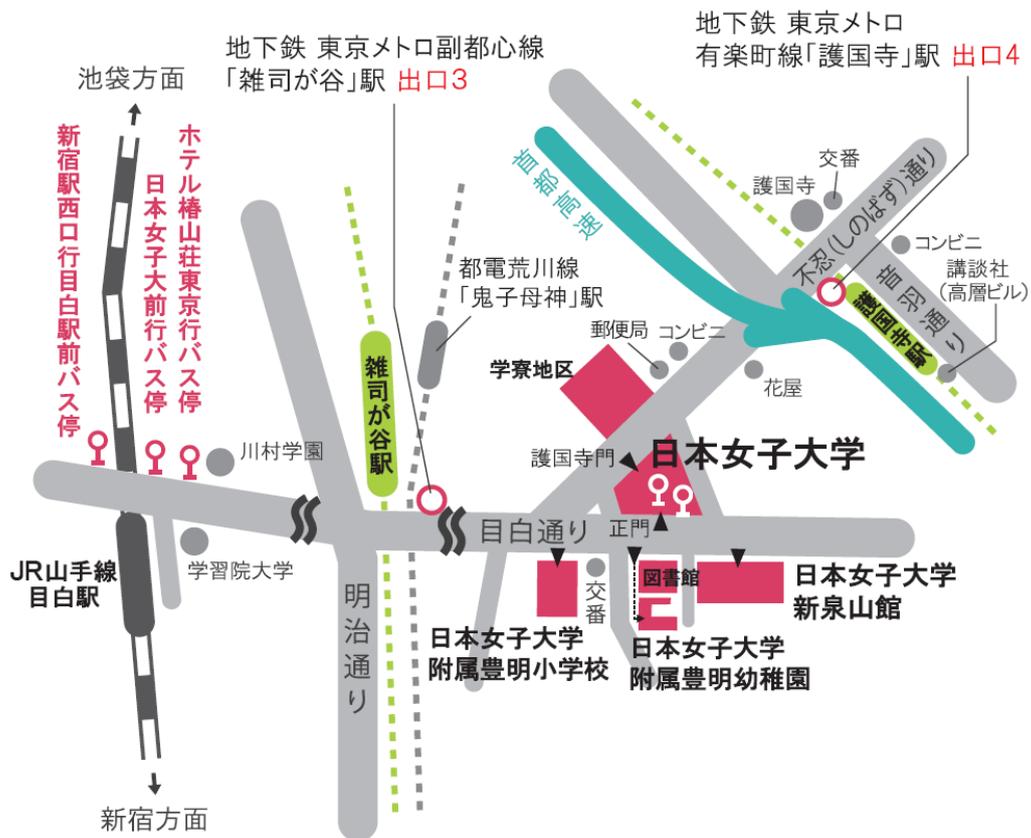
校舎配置図



交通案内図

日本女子大学 目白キャンパス (〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1)

- JR山手線目白駅下車 徒歩約15分
都営バス約5分[目白駅前乗車～日本女子大前下車]
・日本女子大前行(学05) *日曜運休
・新宿駅西口行・ホテル椿山荘東京行(白61)
- 東京メトロ副都心線雑司が谷駅下車(出口3) 徒歩約8分
- 東京メトロ有楽町線護国寺駅下車(出口4) 徒歩約10分
- 東京さくらトラム(都電荒川線) 鬼子母神前停留場下車 徒歩約10分





日本女子大学大学院

日本女子大学 入学部・入試課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

Tel : 03-5981-3786

E-mail : n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

HP : <https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/grd/index.html>